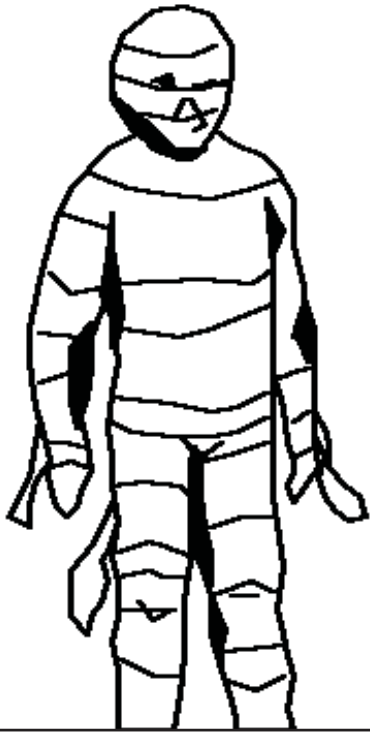


こども
子供のインターネットバイブル
あんない
案内いたします



ひと
きせきの人
エリシャ



ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Lazarus

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick
しゅつばんしゃ
出版社: Ruth Klassen

60話の第25話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

まよお たにん う かぞ ほんし また まよお
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

はたけ
畑をたがやす“スキ”をひっぱる牛が、
たりません。もう1とう、
うし
牛がいたらいいのですけれど・・・
でも、エリシャは、
それでしごとをやめたりしませんよ。
かれは1とうぐらい、
へいせ
たらなくても平気。



1

うし
たらない牛のぶんまで、
うし
ほかの牛といっしょに、もくもくと、
はたらいています。エリシャは、
きつとつよく、かしこく、
そしてはたらきものだっ
たにちがいありません。



2



エリシャが、
煙をたがやしているときです。
そこに、神さまのよげん者エリヤが
やってきて、かれをよびました。
「エリシャ、エリシャ。さあ、
わたしといっしょに行こう！」そこで、
エリシャは煙のしごとをやめて、
神さまのしもべとして、
はたらくことにしました。

3



ところが、ある日のこと。神さまは、
大きいつむじ風をおこし、エリヤを、
天国へつれていってしまったのです。
さてこうなると、こんどはエリシャが、
イスラエルのよげん者ですね。

4



エリヤがいなくなり、1人ぼっちのエリシャは、
かなしくてたまりません。そこで、
エリシャは、神さまに祈りました。
「神さま、どうぞわたしにも、
エリヤのような力をください。」
ってね。

エリシャは、エリヤのマン
トをとり、まえにエリヤが
やったように、ながれてい
る川の水をつよくうち
ました。

5



すると、川の水は、どうなったでしょう。
エリヤのときと同じように、
川は2つに分かれました。さあ、
これでエリシャは、神さまが、

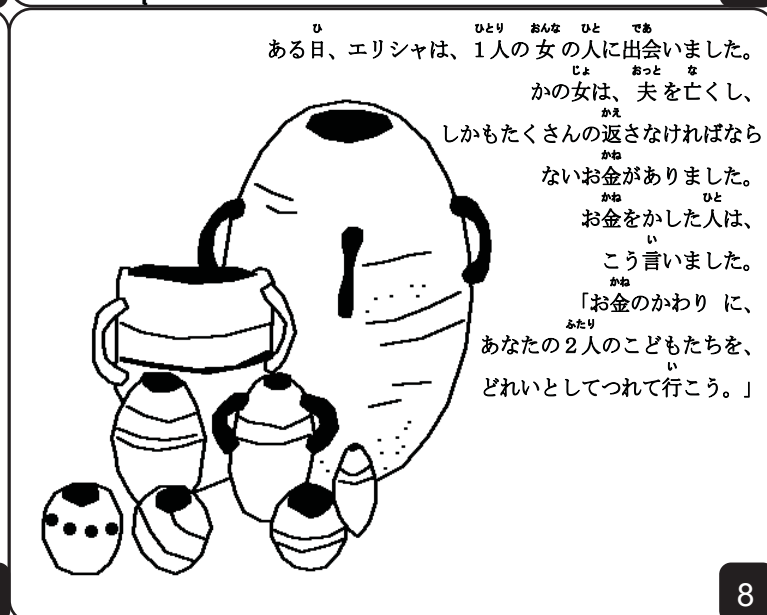
いつも自分といっしょに
いてくださることが、
わかりましたね。

6



あるとき、エリシャが、ペテルと
いう町へ行ったときのことで
す。こどもたちが、かれに近づいて
きて、からかってさげびました。
「やーい、はげあたま！やーい、
あがってゆけ！」こどもたちは、
エリシャが、神さまのしもべであ
ることなど、気にもしません。
平気ではかにしています。でも、
そのときです。とてもショックな
ことがおこりましたよ。とつげ
ん、2とうのめすのクマが、
森からあらわれました。そして、
あーっというまに、42人もの
こどもたちを、引きさ
いてしまったのです。

7



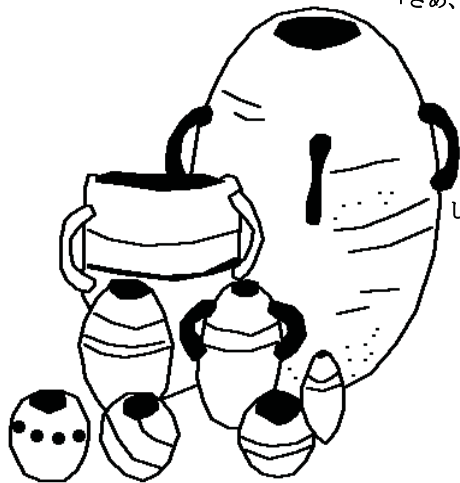
ある日、エリシャは、1人の女の人に会いました。
かの女は、夫を亡くし、
しかもたくさんの返さなければなら
ないお金がありました。
お金をかした人は、
こう言いました。
「お金のかわりに、
あなたの2人のこどもたちを、
どれいとしてつれて行こう。」

8

そこで、エリシャは、困っている女の人にこう言いました。

「さあ、近所の人のところへ行って、
できるだけたくさんの
うつわをかりなさい・・・。
そう、空のうつわですよ。」

神さまは、
その女の人になにかすばらしいことをなさるようですね。



9

その女の人のうちには、たった1つの小さな

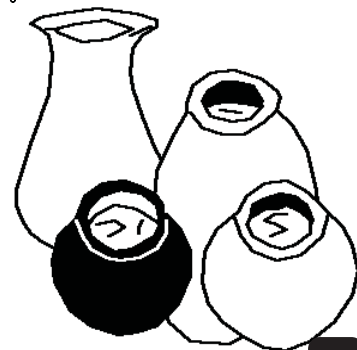
油のつぼしかありませんでした。けれども、
なんとふしぎなことに、その小さなつぼから、
近所からかりてきたすべての器に、

いっぱいのお油をそそぐことができたのです。

もし、その時代にお風呂があったら、
神さまは、お風呂にもいっぱいのお油
をくださったかな？ みなさん、

どう思いますか。女の人は、

その油を売って、
子どもたちを助けるこ
とができたのですよ。



10

さて、もうひとりの女の人と、
その夫のお話をしましょう。

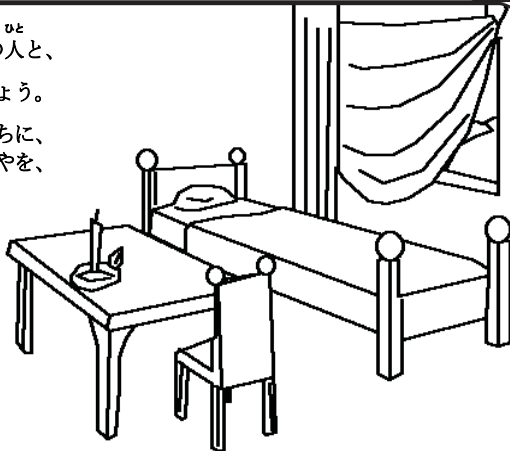
かれらは、自分たちのうちに、
エリシャのとくべつなへやを、
つく

作ったのです。
それでエリシャは、

かれらのうちの近
くを通るたびに、
いつでもそこに泊ま
ることができました。
そのへやには、ベッド、
テーブル、イスそして
ランプもありますよ。

なにもかも用意してありました。

エリシャが、いつでも泊まれるようになってね。



11

「いったい、どうしたらこのしんせつな夫婦にお返しができるのだろうか。

」エリシャは、こう思いました。あるときエリシャは、この夫婦に子ども
がいないことが、わかりました。そこで、かれは、女の人に言いました。

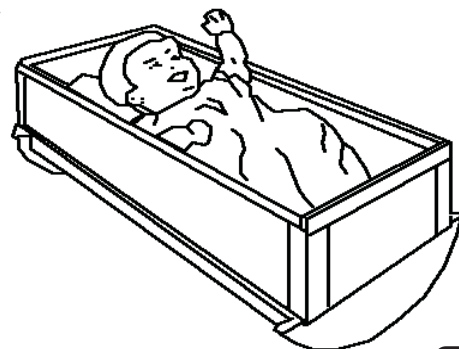
「来年のいまごろ、あなたは、きっと赤ちゃんをだっこしているでしょう。」

女の方はびっくりしました。

とても信じられません。
でもね、それからちょ

うど1年、エリシャが
言ったことは、ほんど
うになりましたよ。

赤ちゃんがうまれたのです。

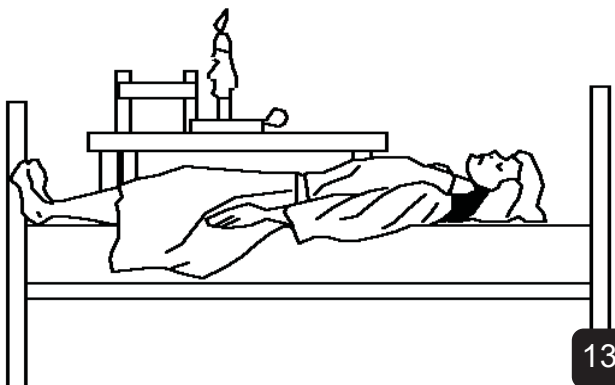


12

それから何年かたちました。おとうさんとその子が、畑にいるときです。

とつぜん、こどもが泣きだして「あたまが、ぼくのあたまが・・・。」

と言うのです。



13

畑の人たちは、急いでその男の子を、お母さんのところへつれて

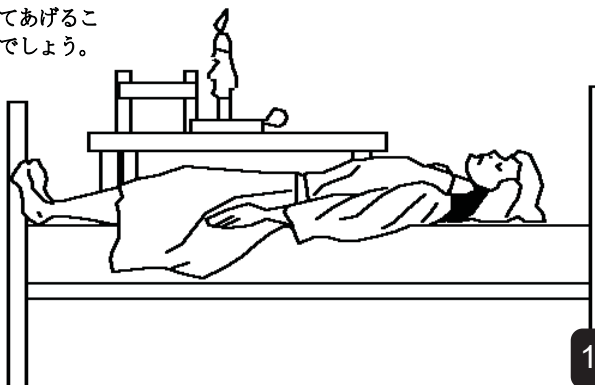
行ったのですが・・・。子どもは、屋までお母さんのひざの上でいて、

そのまま死んでしまったのです。お母さんは、その子をだいて、

そっとエリシャのベッドにねかせてやりました。かわいそうなお母さん・・・。

いったいだれが、

かの女を助けてあげるこ
とができるのでしょうか。



14

こんなとき、あなただったらエリシャに言いますか。そう、そうですね。
お母さんは、ろばにまたがり、ものすごいやさで、エリシャをさがしに行きました。さあ、エリシャが、かの女のうちまで来てくれましたよ。エリシャは、ひとりで2かいへ、上がって、主に祈りました。



15

神さまは、この祈りを聞いてくださったのです。そう、男の子は、生き返りましたよ。エリシャは、お母さんと呼んで言いました。「さあ、あなたの子をだいてやりなさい。」かの女は、なんてうれしかったことでしょう！よかったですね。



16

シリアというところのすぐ近くに、
ナアマンという軍たいのしき官が、
住んでいました。かれは、とてもつ
よくて、ゆうかんな人でした。でも、
かれは、らい病というひどい皮
ふの病気にかかっています。



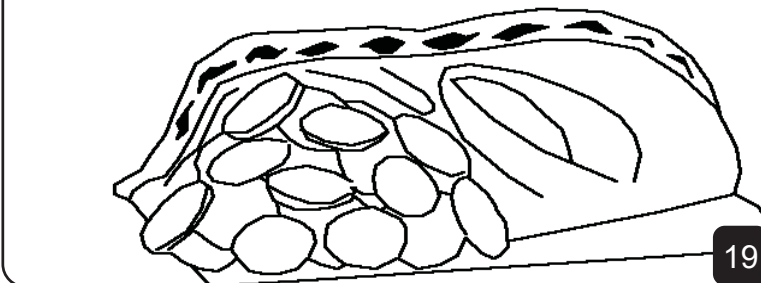
17

ナアマンのおくさんは、イスラエルから
つれて来られた小さなきれいの少女を、
召しつかいにしていました。あるとき、
この小さな少女が言いました。
「もし、ナアマンさまが、
イスラエルのよげん者のとこ
ろに行けたらなあ。かれは、
きっとナアマンさまのらい病を、
なおしてくださるのに・・・。」



18

それを聞いたナアマン、すぐにそのよげん者に会いに出かけましたよ。かれは、
おくりものに、たくさんの金、銀そしてうつくしい服をもっていきました。



19

よげん者エリシ
ヤの召しつかいは、
ナアマンにこのように
言いました。「さあ、
ヨルダン川に行って、
7回からだを洗いなさい。
そうすれば、
あなたの皮ふは、
きれいになるでしょう。」

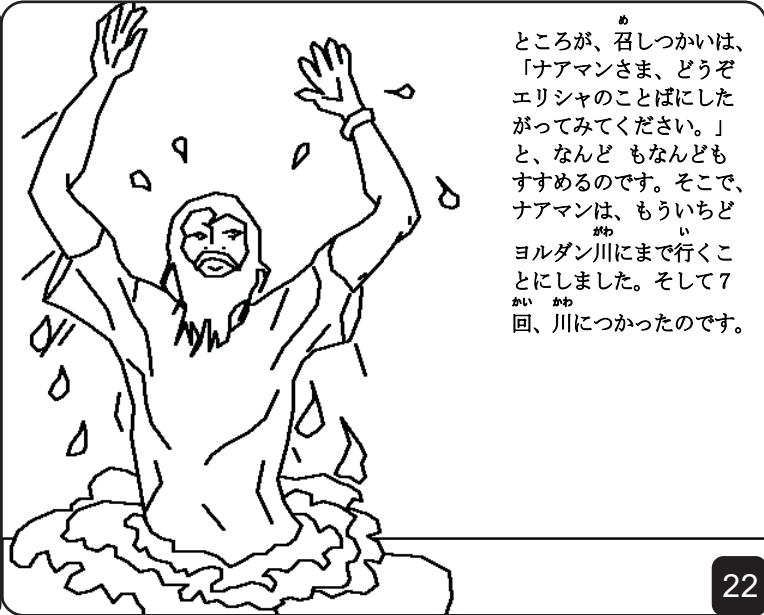


20



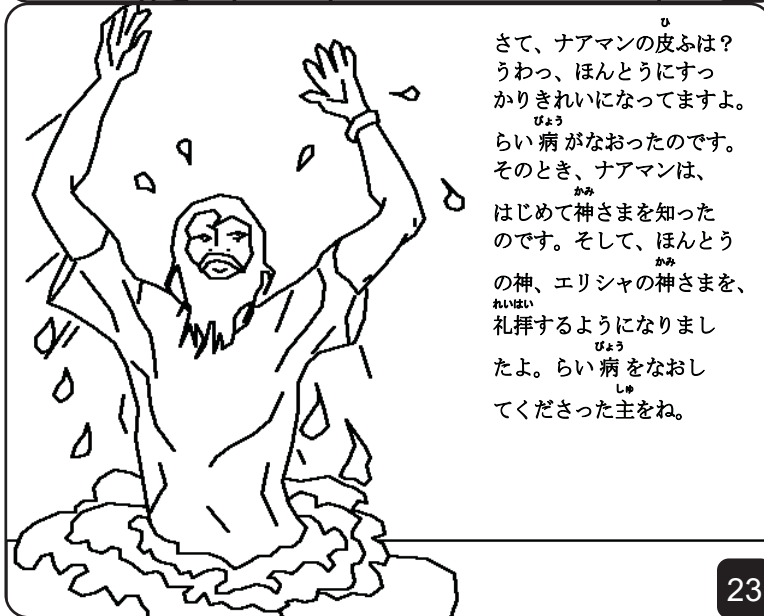
ナアマンは、
 かんかんに怒りました。
 「そのぐらいのことなら、
 ヨルダン川じゃなくて、
 わたしの土地、
 シリアのきれいなきよい川で、
 洗えるじゃないか！」
 こう言って、
 怒りながら自分の土地
 にもどっていきました。

21



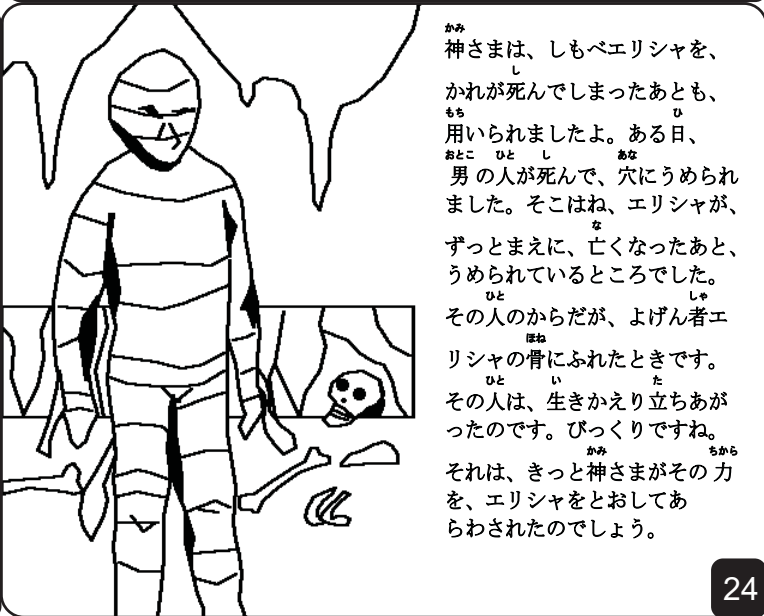
ところが、召しつかいは、
 「ナアマンさま、どうぞ
 エリシャのことばにした
 がってみてください。」
 と、なんど もなんども
 すすめるのです。そこで、
 ナアマンは、もういちど
 ヨルダン川にまで行くこ
 とにしました。そして7
 回、川につかったのです。

22



さて、ナアマンの皮ふは？
 うわっ、ほんとうにすっ
 かりきれいになってますよ。
 らい病がなおったのです。
 そのとき、ナアマンは、
 はじめて神さまを知った
 のです。そして、ほんとう
 の神、エリシャの神さまを、
 礼拝するようになりました
 たよ。らい病をなおし
 てくださった主をね。

23



神さまは、しもベエリシャを、
 かれが死んでしまったあとも、
 用いられましたよ。ある日、
 男の人が死んで、穴にうめられ
 ました。そこはね、エリシャが、
 ずっとまえに、亡くなったあと、
 うめられているところでした。
 その人のからだは、よげん者エ
 リシャの骨にふれたときです。
 その人は、生きかえり立ちあが
 ったのです。びっくりですね。
 それは、きっと神さまがその力
 を、エリシャをとおしてあ
 らわされたのでしょう。

24

きせきの人 エリシャ

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

歴代誌下 33 章 -36 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。
 詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、しっていらっやいます。
 神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。

神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいまし
 た。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくだ
 されたのです。イエスさまは、よみがえられ天国へ
 もどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
 愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また
 生きていらっやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてくださ
 い。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あな
 たといっしょにすることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、
 たすけてください。アーメン
 ヨハネによる福音書 3：16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！